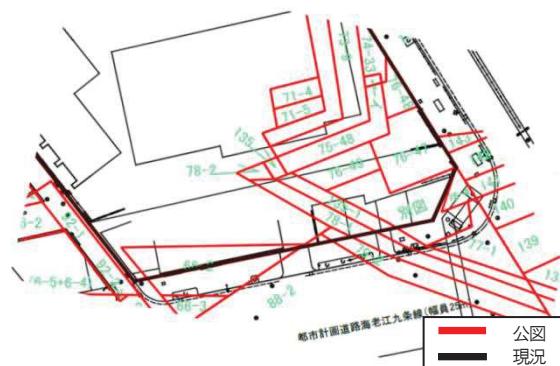


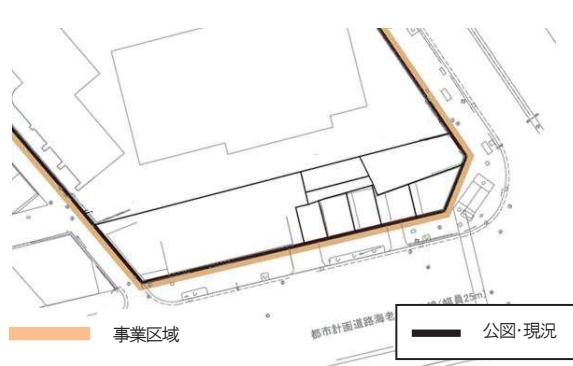
■ 地籍整備型土地区画整理事業を活用した土地利用更新環境の整備事例

公園と現況のずれ

【事業前】



【事業後】



地籍整備型土地区画整理事業により、公園と土地利用の現況を一致させ、土地の境界が明確になります。

道路整備

【整備前】



【整備後（イメージ）】



地籍整備型土地区画整理事業の道路拡幅に併せて、路側帯のカラー化（グリーンライン）による通学路の視認性の向上を図り、歩行者等の安全な通行環境を確保します。

住宅の建替え

【建替え前】



【建替え後】



大阪市民間老朽住宅建替支援事業（タテカワ・サポートイング21）の補助を活用して、集合住宅に建て替わりました。